



No. 9-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第3回

国道169号

おくどろ
奥瀬道路（Ⅱ期）

【再評価】

平成24年11月
近畿地方整備局

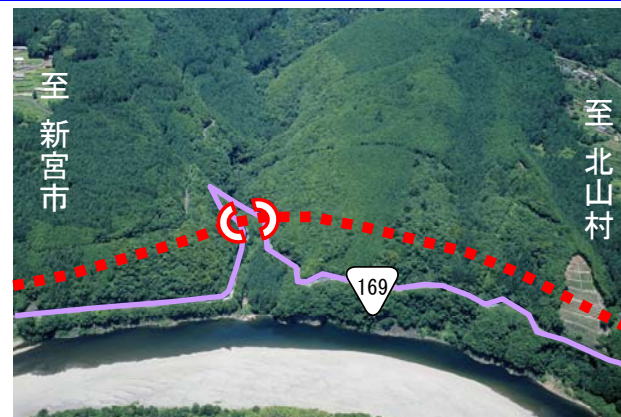
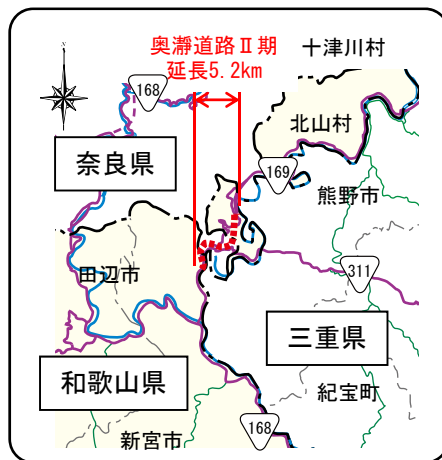
目 次

1. 事業の概要	1
2. 事業の必要性に関する視点	
1) 事業を巡る社会情勢等の変化	3
2) 事業の整備効果	6
3. 事業進捗の見込みに関する視点	10
4. コスト縮減や代替立案等に関する視点	11
5. 関係自治体の意見	16
6. 対応方針（原案）	17

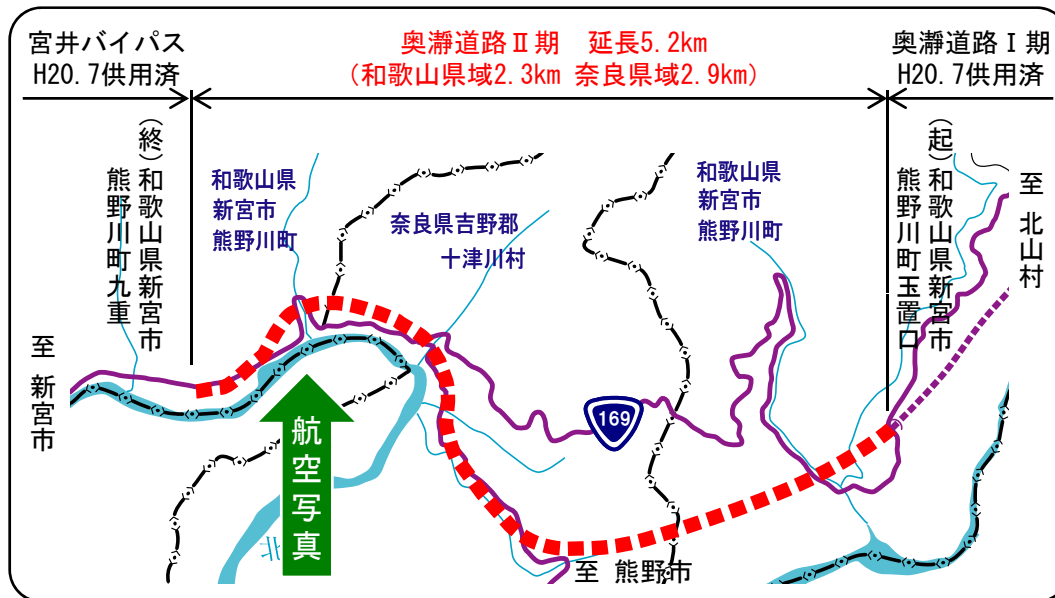
1. 事業の概要

計画の概要

区間	(起)和歌山県新宮市熊野川町玉置口 (終)和歌山県新宮市熊野川町九重
道路延長	5.2km (和歌山県域 2.3km) (奈良県域 2.9km)
構造規格	第3種第3級
設計速度	40km/h
車線数	2車線
標準幅員	7.5m
計画交通量	2,200台/日
全体事業費	139億円
事業化	平成19年度
用地着手	平成21年度
工事着手	平成22年度
供用延長	—
事業進捗率	約13% (平成24年3月末現在)
用地取得率	約77% (平成24年10月末現在)

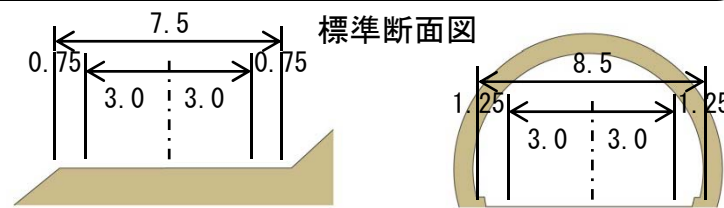


▲急峻な地形を通過する奥瀬道路Ⅱ期

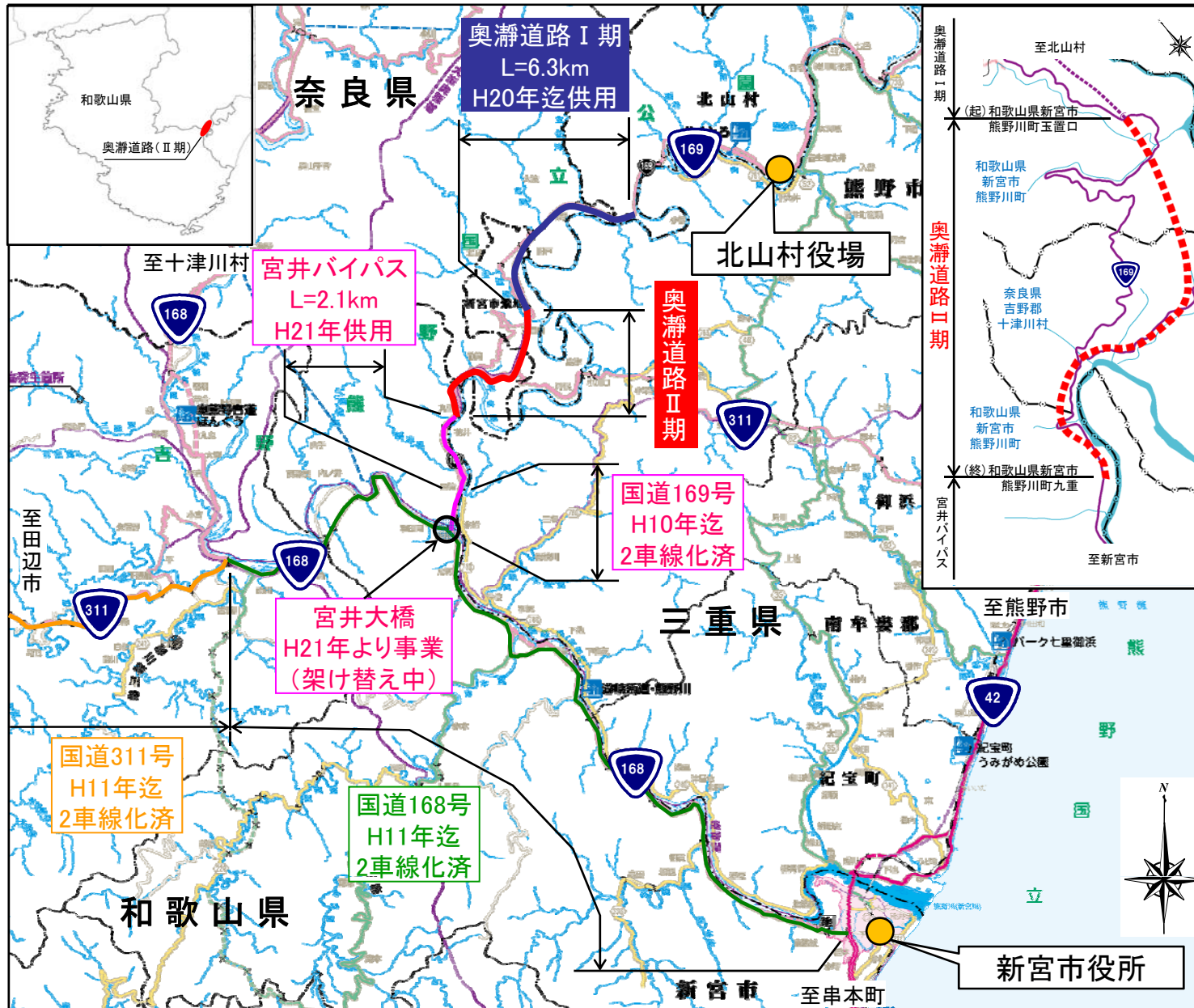


事業の整備効果

- 災害による通行止めの回避
- 線形不良・狭隘区間・通行規制区間の解消
- 移動時間短縮により救急医療体制等に貢献



(参考資料) 奥漕道路(Ⅱ期)周辺の道路整備



2. 事業の必要性に関する視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化(現道の状況)

- 土砂崩落に伴う地域間交通の分断、沿道集落の孤立を防ぐ対策を検討
- 隘路区間・線形不良区間・通行規制区間が通行に支障



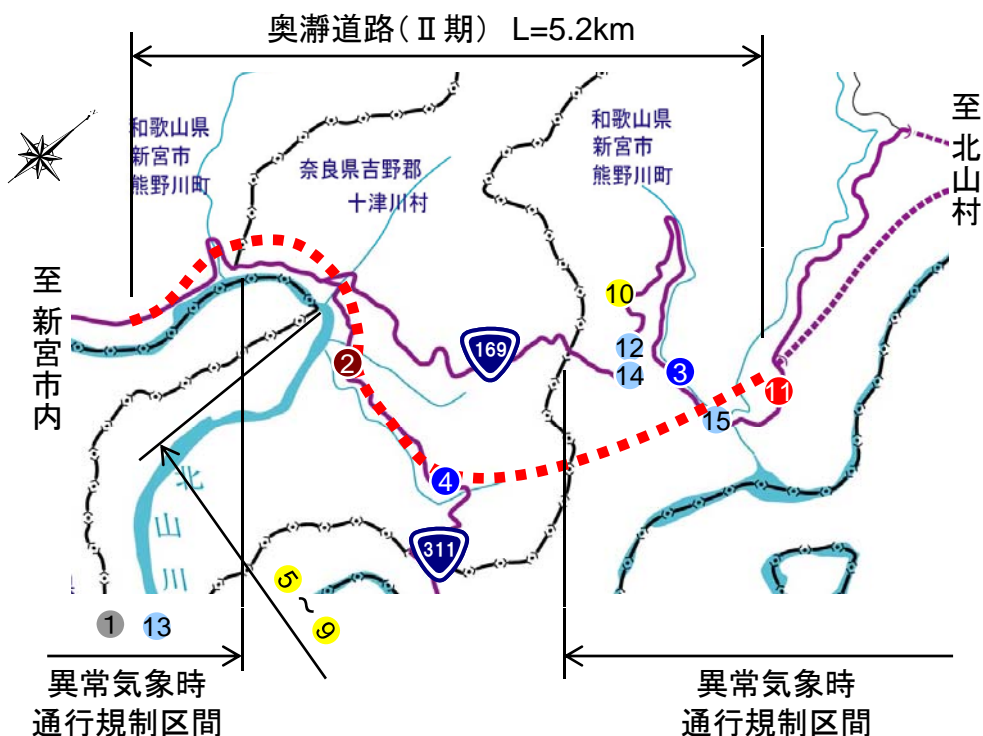
2. 事業の必要性に関する視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化(防災面の課題)

- 和歌山県と奈良県を結ぶ国道169号及び国道311号では土砂崩落が多発
- 平成23年7月に国道169号で発生した土砂崩落では、361日間全面通行止となり、地域住民の生活に大きな影響

■ 当該地域の土砂崩落・降雨規制による通行止め

土砂崩落による通行止め 8回 (389日間)
 降雨規制による通行止め 7回 (8日間)
 計 15回 (397日間)



過去10年間の通行止め

番号	発生年月日	内容	通行止め日数(日)
1	H16.06.21	雨量	1
2	H18.09.18	土砂崩落	1
3	H20.01.21	土砂崩落	1
4	H20.03.06	土砂崩落	17
5	H21.06.24	雨量	1
6	H21.07.27	雨量	1
7	H21.07.29	雨量	1
8	H21.08.09	雨量	2
9	H21.10.08	雨量	1
10	H21.11.15	土砂崩落	5
11	H23.07.19	土砂崩落	361
12	H24.06.16	土砂崩落	1
13	H24.06.19	雨量	1
14	H24.07.09	土砂崩落	2
15	H24.09.30	土砂崩落	1

凡例

- 平成16年度 1回
- 平成18年度 1回
- 平成20年度 2回
- 平成21年度 6回
- 平成23年度 1回
- 平成24年度 4回

2. 事業の必要性に関する視点

1) 事業を巡る社会情勢等の変化(防災面の課題)

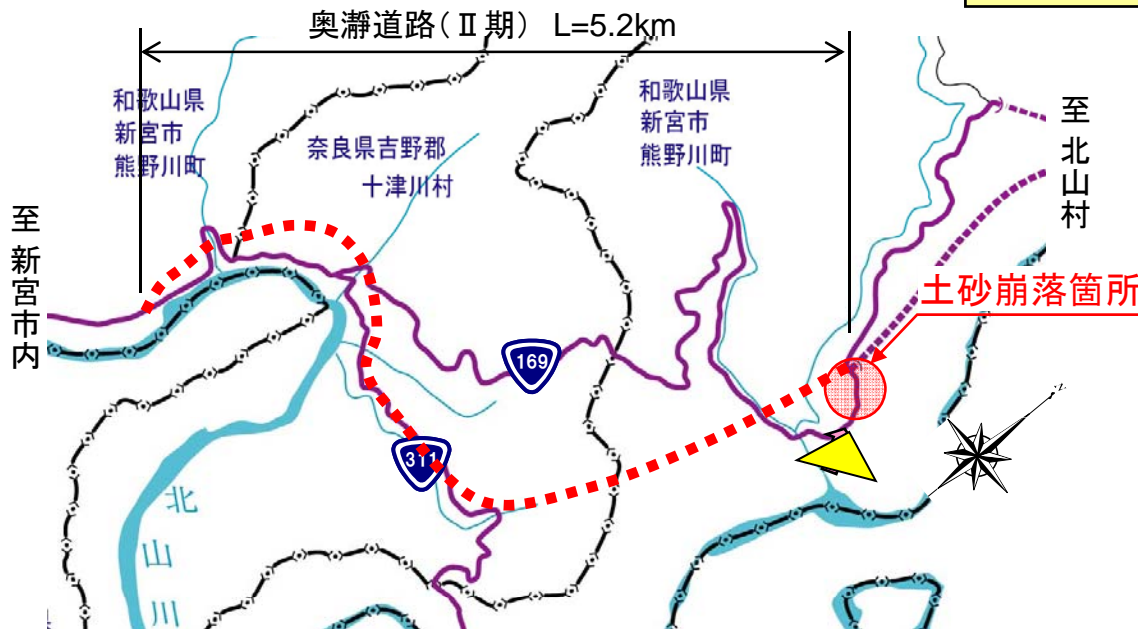
・平成23年7月に発生した国道169号土砂崩落の状況

361日間
通行止め

台風6号 熊野川氾濫 各地で被害

崩落した
国道169号

新宮 土砂崩れで集会所倒壊



大型の台風6号は20日、県内では熊野川が氾濫し、農作物に被害が出た。早朝10時ごろ、串本、氾濫したほか、土砂崩れなど各地に被害の跡を残した。町の崩れ付近を通過して、建物も倒壊した。

現在、田辺市や白浜町などでも人が打撲や軽いけが。新宮市熊野川町玉置口では20日午前6時10分ごろ、土砂崩れによって玉置口集会所(木造平屋建て88平方メートル)が倒壊した。同市によります。集会所は早朝で無人だったため、被害者は出なかった。同市熊野川町日足地区では熊野川が氾濫し、13棟が床上浸水した。

毎日新聞 21面 (平成23年7月21日)



▲土砂崩落の状況



▲復旧工事の状況



▲復旧の完了

2. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果(通行止めに伴う迂回路の解消)

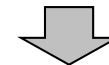
- 土砂崩落や降雨等により、現道では過去10年間に15回通行止め(延べ397日間)が発生
- 現道で通行止めが発生した場合、大幅な迂回
- 奥漕道路Ⅱ期の整備により、通行止めによる迂回を回避

現道区間(国道169号)が通行止め時の迂回



(例) 玉置口～新宮市間の所要時間

現道利用時 64分(36km)



迂回路利用時 112分(69km)
※国道利用時

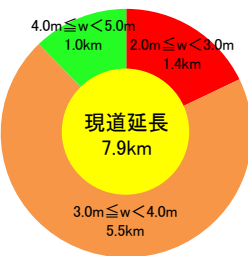
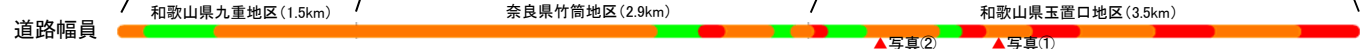
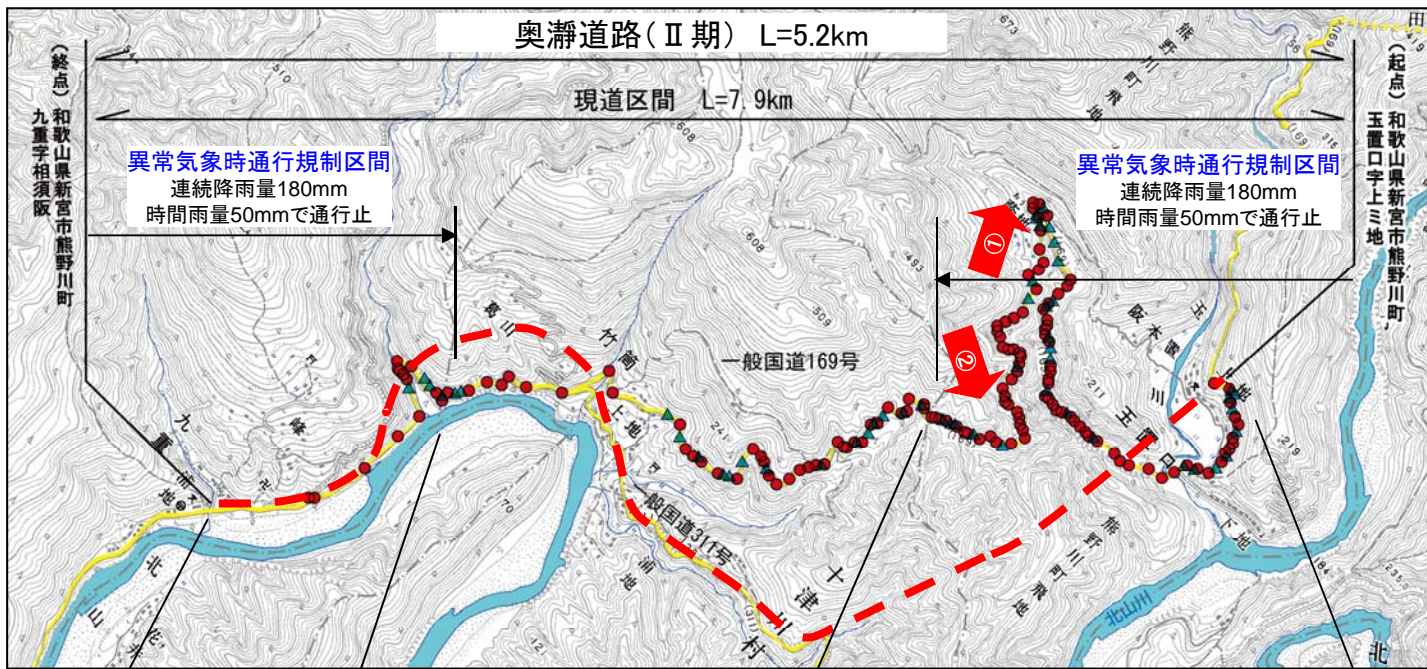
過去10年間の通行止め実績から算出した
年あたりの迂回解消便益 0.3億円/年
現道区間の通行止日数×迂回解消による効果
(走行時間短縮、走行経費減少、交通事故減少)

供用後50年間に換算
5.9億円

2. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果(線形不良・狭隘区間・通行規制区間の解消)

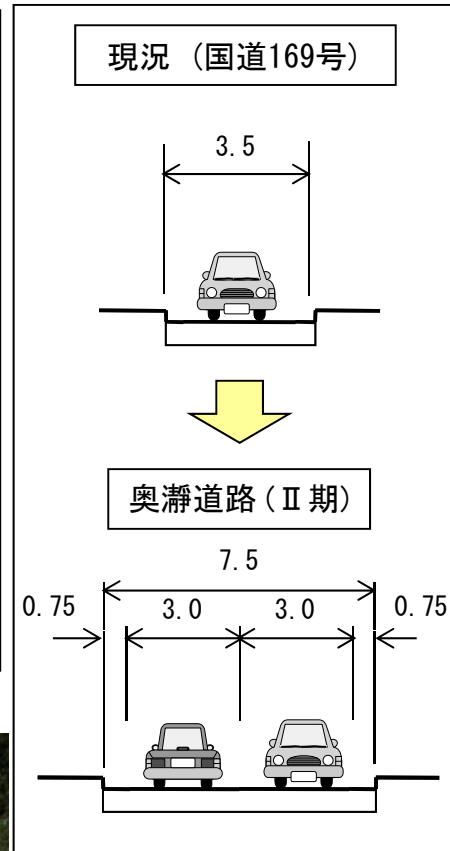
- 現道は、急カーブや、急勾配が多く道路線形に問題を抱えている
- 隘路区間が多く、すれ違うことが困難な箇所が多い
- 国道169号は、雨量による異常気象時通行規制区間(連続雨量180mm・時間雨量50mm)が存在
- 奥漕道路Ⅱ期の整備により線形不良箇所・隘路区間・通行規制区間が解消



凡例

道路幅員 2.0m ≤ w < 3.0m	1.4km
道路幅員 3.0m ≤ w < 4.0m	5.5km
道路幅員 4.0m ≤ w < 5.0m	1.0km
曲線半径 R=60m未済	144箇所
縦断勾配 i=7%超	52箇所

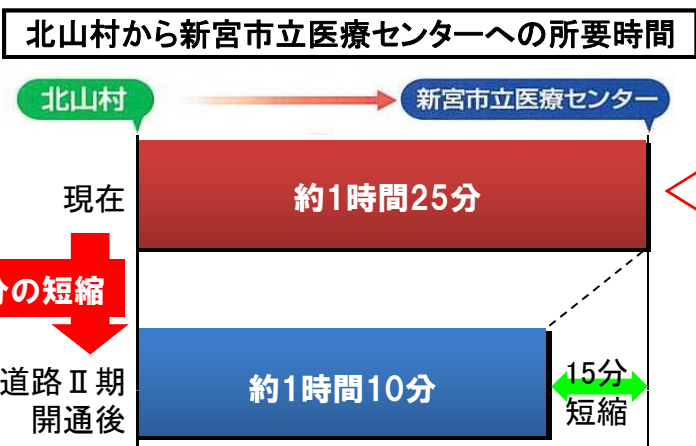
(w: 現道の道路幅員)



2. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果(救急搬送における救命率の向上)

■ 奥瀬道路Ⅱ期の整備により、線形不良区間が解消され、北山村から新宮市立医療センターへの所要時間が短縮



出典: H22年道路交通センサスより算出

現在の国道169号は「線形不良箇所」や「隘路区間」が多く、
離合待ちなどでさらに所要時間を要する場合があります

▼ 国道169号の線形不良区間
(熊野川町九重地区)



▼ 国道169号の隘路区間
(和歌山県玉置口地区)



2. 事業の必要性に関する視点

2) 事業の整備効果

- ・効果については、災害時の迂回解消を含む「走行時間短縮」「走行経費減少」「交通事故減少」について貨幣換算を行い算出
- ・費用については、道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出

■費用

□事業全体	128億円	□残事業費	94億円
・事業費	126億円	・事業費	92億円
・維持修繕費	2億円	・維持修繕費	2億円

■算出条件等

- ・基準年 : 平成24年度
- ・検討期間 : 50年間
- ・現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
- ・交通量の推計時点 : 平成42年度
- ・推計に用いた資料 : 平成17年度道路交通センサス
- ・事業費 : 139億円
- ・維持管理費 : 2百万円/km
- ・作成主体 : 近畿地方整備局

■効果

災害時の迂回解消を含む走行時間短縮等

・走行時間短縮	126億円
・走行経費減少	4.5億円
・交通事故減少	0.5億円
・通行止めによる迂回路解消(事業区間)	5.9億円

137億円

3. 事業進捗の見込みに関する視点

- 奥漕道路Ⅱ期は、平成19年度事業化、平成22年度工事着手、平成23年度よりトンネル着手
- 引き続き事業を推進し、平成27年度の開通を目指す



(平成24年10月末現在)

区間	和歌山県 (1.0 km)	奈良県 (2.9 km)	和歌山県 (1.3 km)
用地	和歌山県 (100%)	奈良県 (71%)	和歌山県 (91%)
工事	改良工事推進中	改良工事推進中	改良工事推進中

4. コスト縮減や代替立案等に関する視点

①～③	調査結果、現地の施工条件に基づく事業費の増加	38億円増額
④	コスト縮減の取り組み	2億円減
	合計	36億円増額

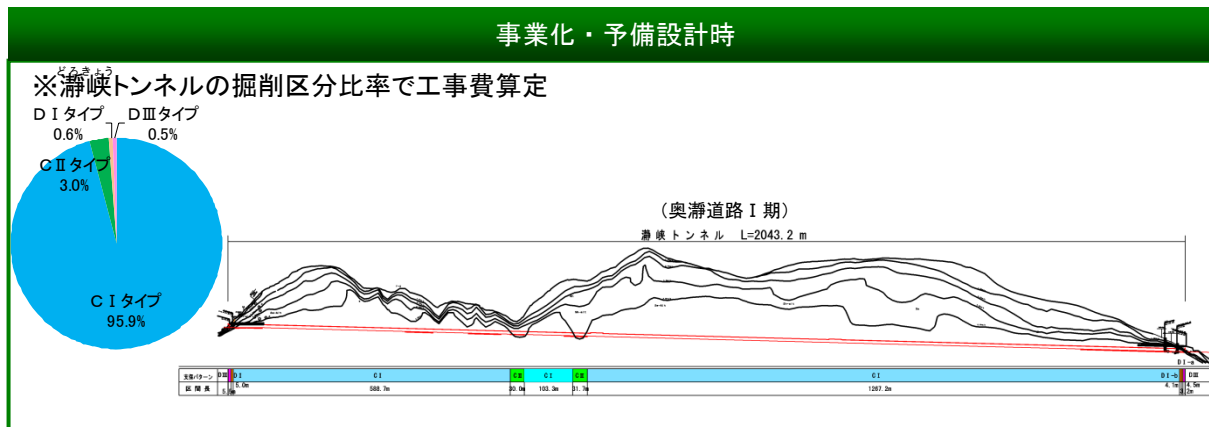
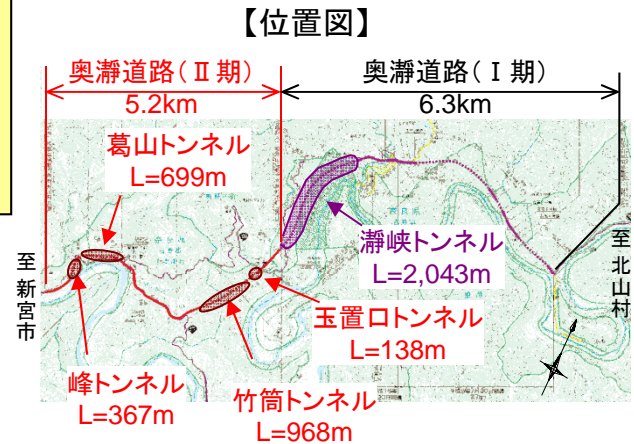
	事業費増額の要因	増額
①	<p>■トンネル掘削区分の変更及び補助工法の追加による増</p> <p>当初は近隣の瀨峡トンネル実績より概算工事費を算出していたが、ボーリング等の地質調査の結果、全4トンネルにおいて当初の想定より地質条件が悪くなったことにより補助工法の追加が生じたことによる増</p>	1.7億円
②	<p>■橋脚形状の変更及び工法の追加による増</p> <p>ジャストポイントのボーリング調査を行った結果、計2橋において推定していた支持層より深くなったこと等により、橋脚基礎形状に変更が生じたことによる増</p>	4億円
③	<p>■地盤改良等の追加による増額</p> <p>奈良県竹筒地区において、追加のボーリング調査結果から厚い崖錘堆積物が存在することが判明し、また、地すべり土塊が深部まであることが分かったため地盤改良、法面対策等が必要となったことによる増</p>	1.7億円

	コスト縮減	減額
④	<p>■コスト削減による減額</p> <p>近隣の残土処分場確保や、新技術・新工法を活用しコスト縮減を図った</p>	2億円

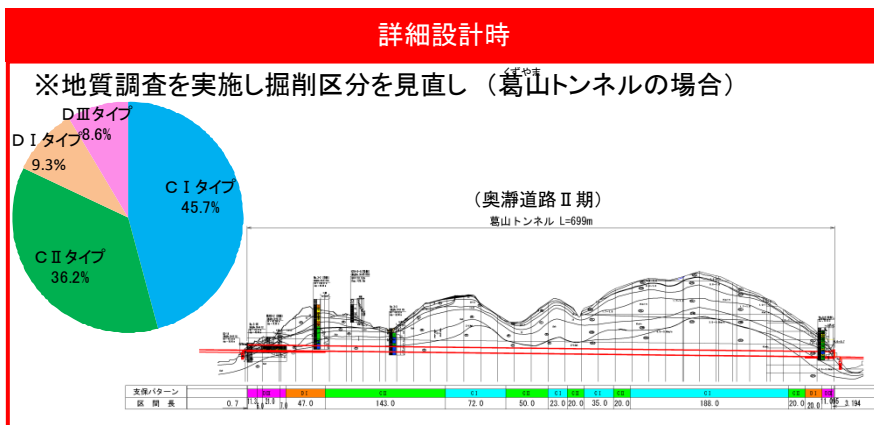
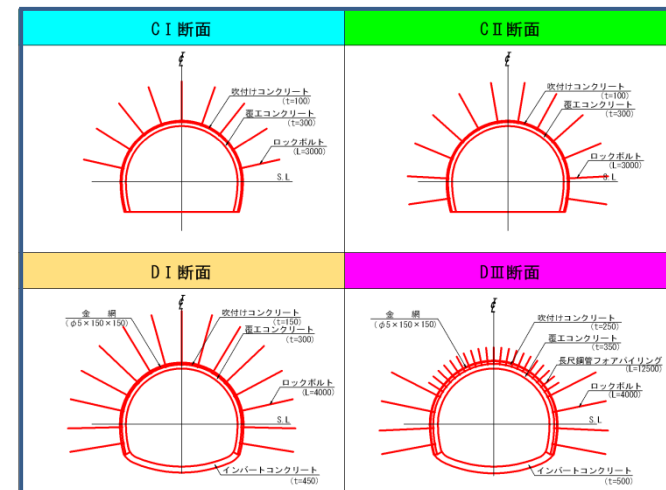
4. コスト縮減や代替立案等に関する視点

①トンネル掘削区分の変更及び補助工法の追加による増 17億円 増額

■当初は近隣の瀨峡トンネル実績より概算工事費を算出していたが、ボーリング等の地質調査の結果、全4トンネルにおいて当初の想定より地質条件が悪くなったことにより補助工法等の追加が生じたことによる増。



一般的な掘削区分(支保パターン)



掘削区分に対応する岩分類

※坑口部は掘削区分D IIIとする
※掘削区分Bは該当なし

掘削区分 (支保パターン)	地山強度	岩分類
B	高	硬岩
C I	中	中硬岩
C II	中	中硬岩
D I	低	軟岩
D III	低	軟岩・土砂

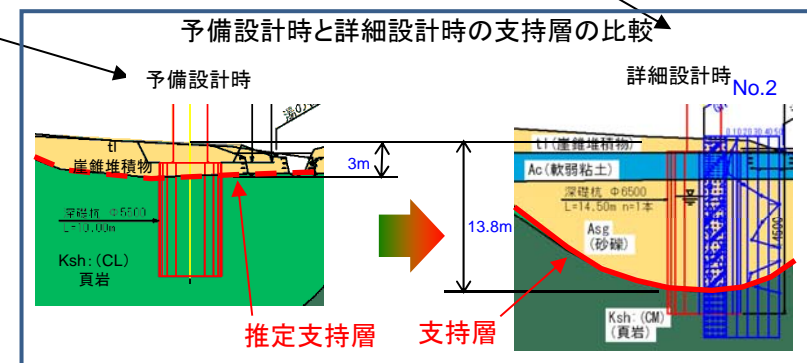
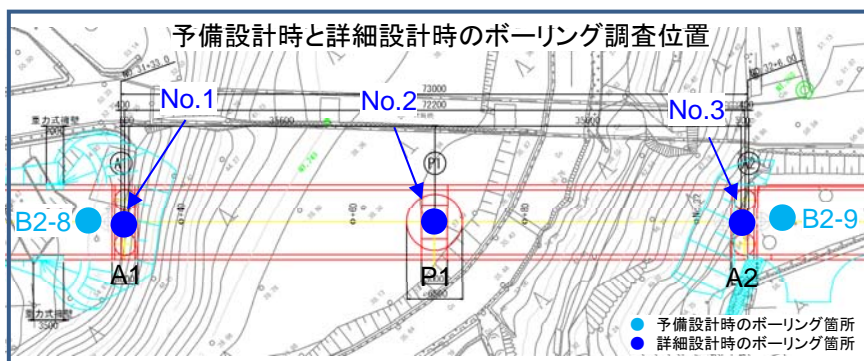
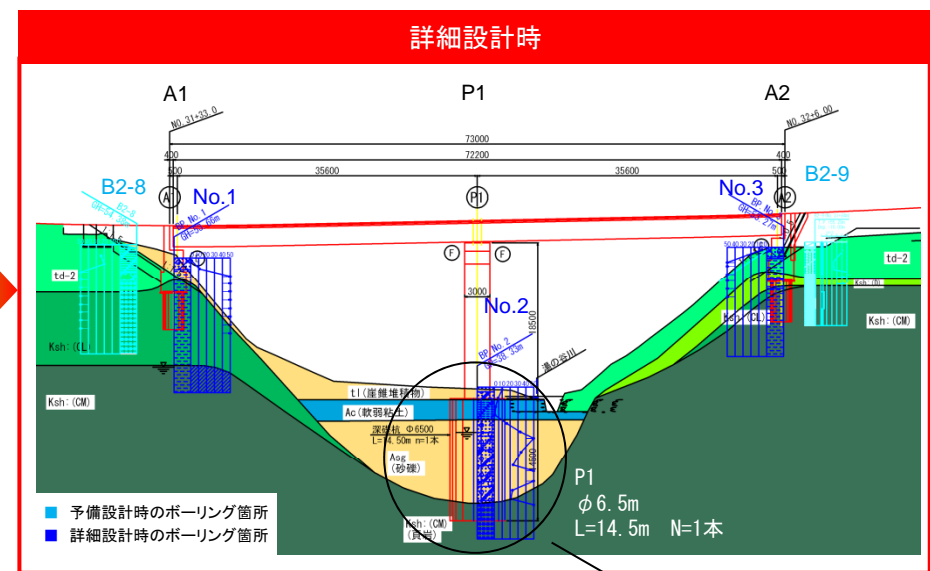
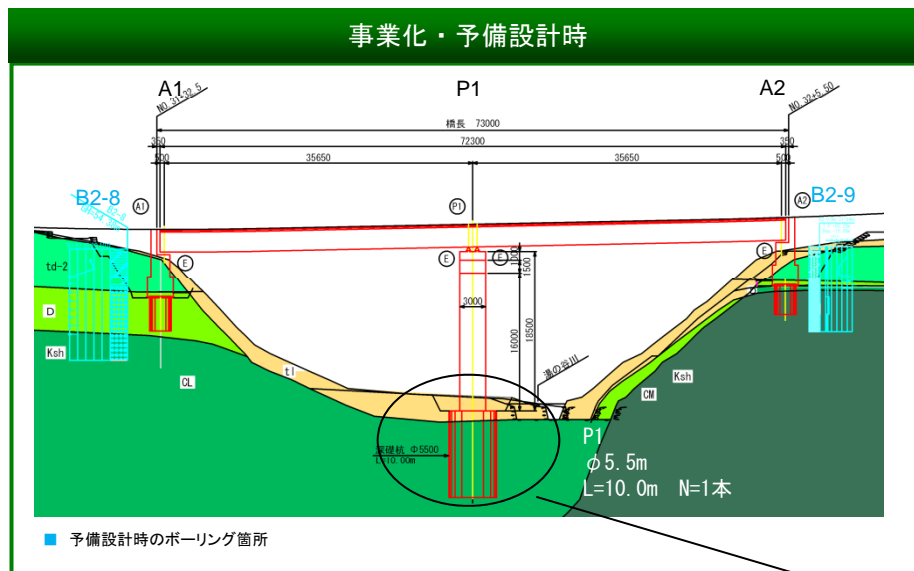
4. コスト縮減や代替立案等に関する視点

②橋脚形状の変更及び工法の追加による増 4億円 増額

■ジャストポイントのボーリング調査を行った結果、計2橋において推定していた支持層より深くなったこと等により、橋脚基礎形状に変更が生じたことによる増。

○竹筒第一橋の場合

【位置図】

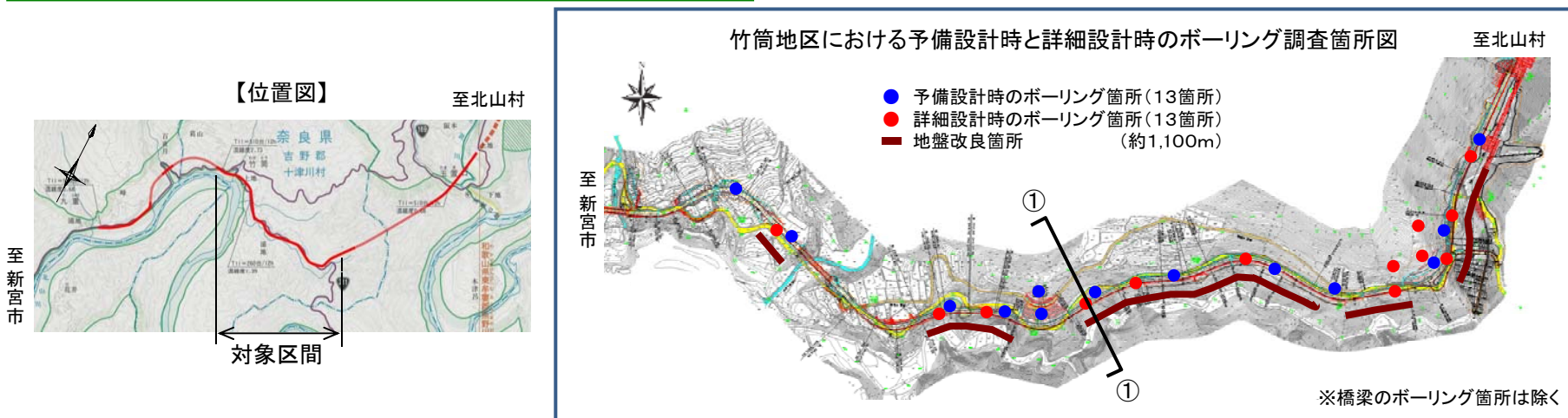
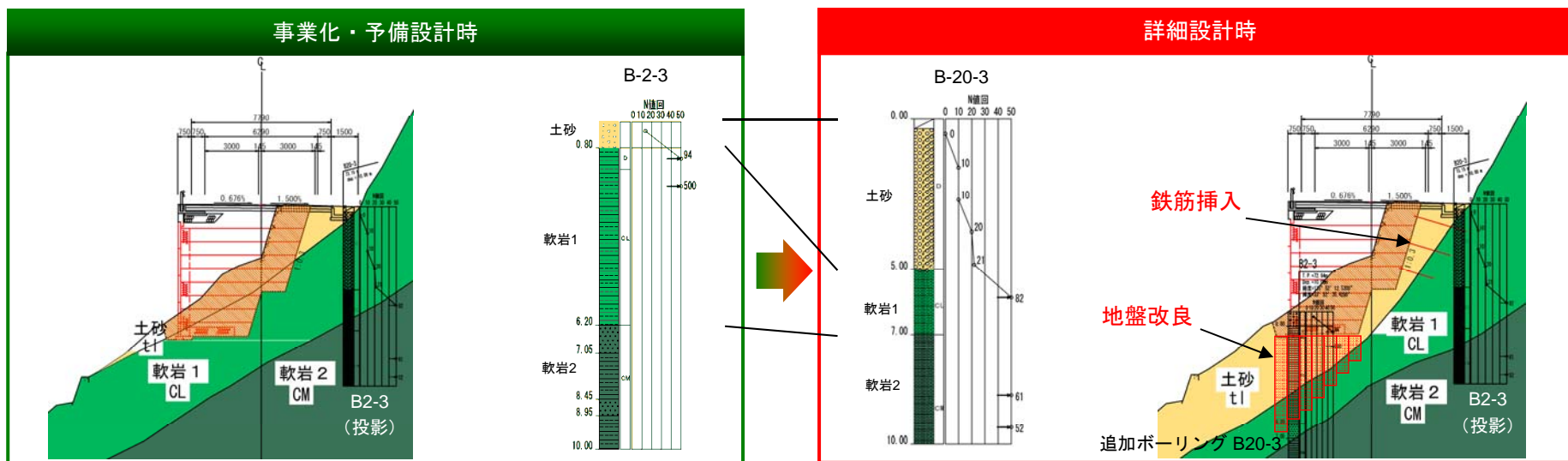


4. コスト縮減や代替立案等に関する視点

③地盤改良等の追加による増 17億円 増額

■追加のボーリング調査結果から厚い崖錘堆積物が存在することが判明し、また、地すべり土塊が深部まであることが分かったため地盤改良、法面对策等が必要となったことによる増。

○奈良県竹筒地区 ①-①断面



4. コスト縮減や代替立案等に関する視点

奥瀬道路Ⅱ期の計画は、国道169号の交通安全の確保及び災害時の交通安全の確保等を勘案し選定された合理的な計画であり、引き続き現計画に基づき事業を推進

近隣に残土処分場を確保する等、コストの縮減を図るとともに、新技術・新工法の積極的な活用など、より一層コスト縮減に努めながら事業を推進

④コスト削減による減額 …… 2億円 減額

■残土処分場の確保

近隣に残土処分場が確保できたことによるコスト縮減



■その他

- 高強度材料の使用
- 擁壁にスーパーテールアルメを採用
- トンネル路側側溝に薄型円形水路を採用
- 伸縮継手・防護柵基礎等でのコスト縮減

5. 関係自治体の意見

■奈良県知事

平成24年11月26日 道建第228号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

国道169号(奥瀬道路(Ⅱ期))は、奈良、和歌山、三重県の三県を連絡する道路であり、地形条件が厳しく高度な技術を要するため、国に対して直轄権限代行事業として整備をお願いしているものです。

当事業は、吉野、熊野地域の連携を強化し、紀伊半島の観光振興と地域活性化のために必要です。この沿線に住む十津川村民にとっては、新宮方面を結ぶ唯一の幹線であります。

また、奈良県南部の南北軸である国道168号、169号では、土砂崩落などにより、度々、通行止めが発生しており、特に、平成23年9月の紀伊半島大水害では、山腹崩壊や路肩決壊、落橋などにより道路が分断され集落が孤立し、地域生活に大きな影響を及ぼしたところです。

災害に強い紀伊半島の実現には、被災地域の孤立や物資輸送・救急活動ルートの分断を防ぐ「紀伊半島アンカールート」の一環として当該道路の早期整備が必要と考えています。

以上のことから、対応方針(原案)どおり、事業継続が妥当と考えます。

なお、今回の提示資料において、事業費が増加していることから、より一層のコスト縮減に努めていただくとともに、平成27年度供用に向け計画的な整備を図られますようお願いいたします。

■和歌山県知事

平成24年11月26日 県総第495号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

昨年の紀伊半島大水害において、県内の主要幹線道路が各所で通行止めとなり、多くの集落が孤立するなど、地域間を結ぶ幹線道路の重要性が再認識されたところです。

国道169号奥瀬道路(Ⅱ期)は、地域間交通の利便性向上はもとより、災害時の交通機能確保や救急医療体制の強化などの面からも重要な道路であるため、早期の全線供用が必要であることから、対応方針(原案)のとおり、事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減に努め、平成27年国体開催までの供用を図られるようお願いいたします。

地域計画等への位置付け

□ 国道169号「瀬峡道路」整備促進協議会(平成19年6月)、□ 国道169号直轄工事促進委員会(平成19年6月)

6. 対応方針(原案)

国道169号 奥瀬道路Ⅱ期

1. 事業の必要性等に関する視点

- 和歌山県と奈良県を結ぶ国道169号及び311号は、急峻^{きゅうしゅん}な山々に囲まれており、周辺では土砂崩落が多発
- 当該区間は異常気象時通行規制区間が存在し、降雨・土砂崩落を合わせると、過去10年間に於いて、397日間の全面通行止めが発生
- 奥瀬道路(Ⅱ期)の整備効果
 - ・土砂崩落等による通行止めを回避
 - ・線形不良・狭隘^{きょうがい}区間の解消により交通安全の確保が見込まれる
 - ・救急搬送時の救急医療施設へのアクセス性等が向上し、救命医療に貢献できる

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・平成19年度に事業化し、平成22年度からは工事に着手し平成23年度よりトンネルに着手
- ・引き続き事業を推進し、平成27年度の供用を目指す

奥瀬道路(Ⅱ期)は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から、継続が妥当と判断できる
引き続き、事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である

事業継続



No. 9-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成24年度第3回

一般国道169号
おくどろ
奥漕道路(Ⅱ期)

【再評価】

平成24年11月
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【参考資料】

平成24年度 第3回事業評価監視委員会

事業名:一般国道169号 奥瀬道路(期)(道路種別:一般国道)

事業化年度:平成19年度

	前回評価時	今回評価	(主な変更点)
	平成22年度	平成24年度	
再評価理由	再評価後2年間が経過	再評価後3年間が経過	
事業諸元	延長:5.2km 幅員:7.5m 種級:第3種第3級 設計速度:40km/h 車線数:2車線	同左	・変更なし
全体事業費	103億円	139億円	・36億円増
進捗状況	進捗率(事業費)約7% 用地取得率(面積)約0% 供用延長:0.0km	進捗率(事業費)約17% 用地取得率(面積)約77% 供用延長:0.0km	・進捗率(事業費)で約10%進捗 用地取得率(面積)で約77%進捗
進捗率(事業費)	約7%	約17%	・約10%進捗
費用対効果B/C	-	-	
備考	・H27 新宮市熊野川町玉置口～九重 5.2km 完成2車線供用予定		

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道169号 奥瀬道路（Ⅱ期）
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	○費用 ・事業全体：事業費126億円（92億円）、維持管理費1.9億円（1.9億円） ○効果 ・災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 137億円（137億円） ※（）内の数値は残事業の効果 （注1）事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。 （注2）費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑な モビリティの 確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：9388万人・時間/年 渋滞損失削減時間：32万人・時間/年（50324万人・時間/年⇒50292万人・時間/年） 区間b（当該区間／並行区間）について：国道42号 熊野矢野川線 紀室川瀬線 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：39万人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：0.3割削減
	<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
物流効率化 の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	新宮市、主な出荷先：東京都、大阪府
	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	国道169号（現道7.9km）
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	北山村（年間観光客入込数 56千人/年 平成23年度）
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての当該区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input checked="" type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	対象地区：和歌山県玉置口地区、奈良県竹筒地区
		<input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	国道169号（現道7.9km）
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	異常気象時通行規制区間 国道169号（現道区間 5.2km）
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：788.02t-CO2/年

生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等): 国道42号 熊野矢野川線 紀宝川瀬線 排出削減量: 10.52t/年、排出削減率: 0.4割削減
	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等): 国道42号 熊野矢野川線 紀宝川瀬線 排出削減量: 0.99t/年、排出削減率: 0.4割削減
	<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道169号	奥瀬道路 (Ⅱ期)	L=5.2km	一次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
2,200	2車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	132億円	5.0億円	137億円
うち残事業分	99億円	5.0億円	104億円
基準年における 現在価値 (C)	126億円	1.9億円	128億円
うち残事業分	92億円	1.9億円	94億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成28年度			
単年便益 (初年便益)	7.7億円	0.2億円	0.03億円	7.9億円
基準年における 現在価値 (B)	132億円	4.5億円	0.4億円	137億円
うち残事業分	132億円	4.5億円	0.4億円	137億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

交通状況の変化

様式-3①

事業名：奥瀬道路（Ⅱ期）（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (5.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	1,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	9	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	2.41	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道169号 (7.8km)	交通量	[台/日]	700	0
		走行時間	[分]	19	0
		走行時間費用	[億円/年]	2.24	0.00
	国道42号 (25.2km)	交通量	[台/日]	24,500	24,200
		走行時間	[分]	92	92
		走行時間費用	[億円/年]	377.37	370.70
	熊野矢野川線 (10.8km)	交通量	[台/日]	1,100	700
		走行時間	[分]	26	24
		走行時間費用	[億円/年]	4.62	2.94
	紀宝川瀬線 (21.9km)	交通量	[台/日]	1,800	1,400
		走行時間	[分]	57	54
		走行時間費用	[億円/年]	17.29	11.81
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (7.780.9km)	走行時間費用	[億円/年]	23,083.11	23,089.32	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：7,851.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	23,484.62	23,477.16	7.46

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

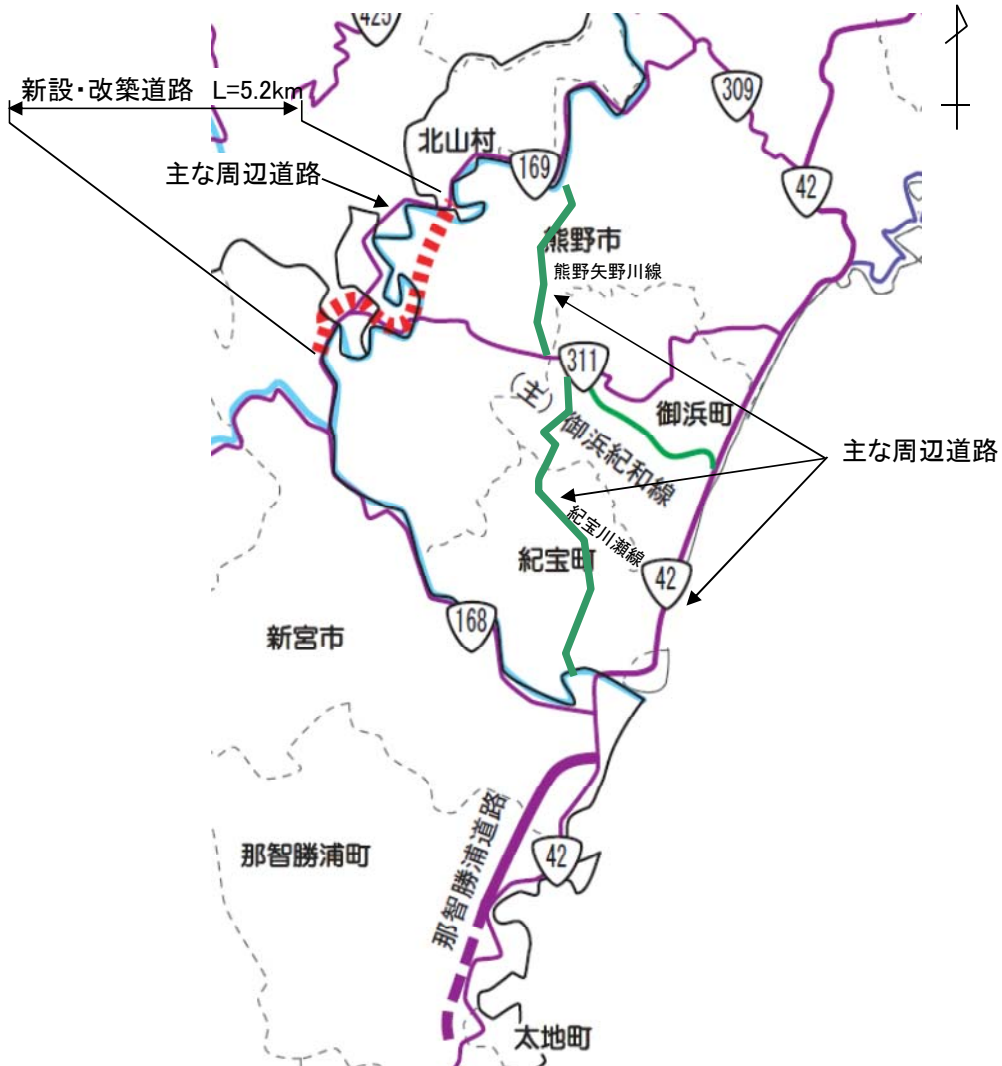
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式－3①

事業名：奥瀬道路（Ⅱ期）（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (5.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	1,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	9	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	2.41	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道169号 (7.8km)	交通量	[台/日]	700	0
		走行時間	[分]	19	0
		走行時間費用	[億円/年]	2.24	0.00
	国道42号 (25.2km)	交通量	[台/日]	24,500	24,200
		走行時間	[分]	92	92
		走行時間費用	[億円/年]	377.37	370.70
	熊野矢野川線 (10.8km)	交通量	[台/日]	1,100	700
		走行時間	[分]	26	24
		走行時間費用	[億円/年]	4.62	2.94
	紀宝川瀬線 (21.9km)	交通量	[台/日]	1,800	1,400
		走行時間	[分]	57	54
		走行時間費用	[億円/年]	17.29	11.81
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (7.780.9km)	走行時間費用	[億円/年]	23,083.11	23,089.32	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：7,851.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	23,484.62	23,477.16	7.46

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

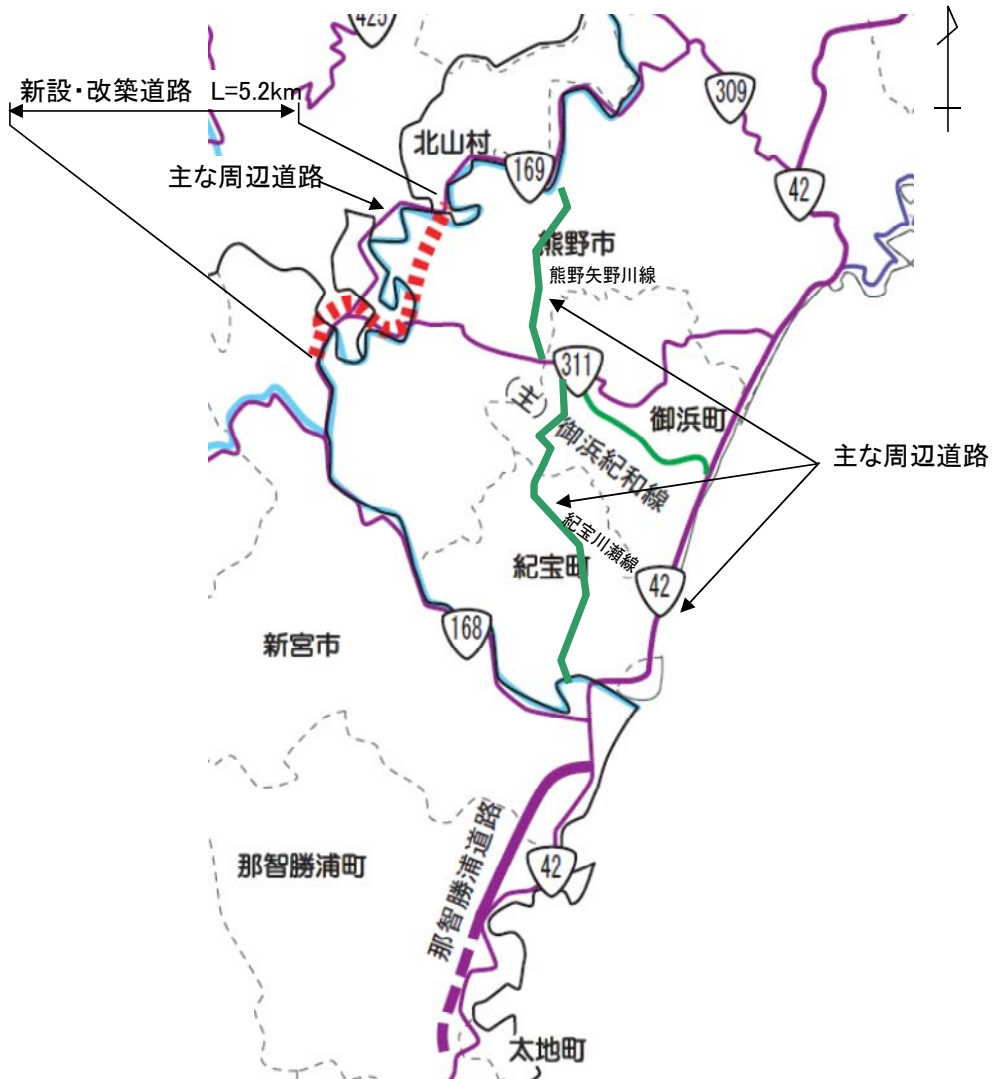
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：奥瀬道路(Ⅱ期)

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成24年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()		
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	(4) 日
			過去10年間の通行止め実績の平均値を採用 とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道169号 奥瀬道路(Ⅱ期)

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.02		5.2	0.10
-9年目	H 19	1.2167	97.6	4.56	5.33		
-8年目	H 20	1.1699	96.8	0.92	1.05		
-7年目	H 21	1.1249	95.6	1.31	1.45		
-6年目	H 22	1.0816	93.8	5.50	5.95		
-5年目	H 23	1.0400	93.8	4.77	4.96		
-4年目	H 24	1.0000	93.8	16.00	16.00		
-3年目	H 25	0.9615	93.8	20.00	19.23		
-2年目	H 26	0.9246	93.8	52.63	48.66		
-1年目	H 27	0.8890	93.8	26.68	23.72		
供用開始年次	H 28	0.8548	93.8			0.10	0.08
1年目	H 29	0.8219	93.8			0.10	0.08
2年目	H 30	0.7903	93.8			0.10	0.08
3年目	H 31	0.7599	93.8			0.10	0.08
4年目	H 32	0.7307	93.8			0.10	0.07
5年目	H 33	0.7026	93.8			0.10	0.07
6年目	H 34	0.6756	93.8			0.10	0.07
7年目	H 35	0.6496	93.8			0.10	0.06
8年目	H 36	0.6246	93.8			0.10	0.06
9年目	H 37	0.6006	93.8			0.10	0.06
10年目	H 38	0.5775	93.8			0.10	0.06
11年目	H 39	0.5553	93.8			0.10	0.06
12年目	H 40	0.5339	93.8			0.10	0.05
13年目	H 41	0.5134	93.8			0.10	0.05
14年目	H 42	0.4936	93.8			0.10	0.05
15年目	H 43	0.4746	93.8			0.10	0.05
16年目	H 44	0.4564	93.8			0.10	0.05
17年目	H 45	0.4388	93.8			0.10	0.04
18年目	H 46	0.4220	93.8			0.10	0.04
19年目	H 47	0.4057	93.8			0.10	0.04
20年目	H 48	0.3901	93.8			0.10	0.04
21年目	H 49	0.3751	93.8			0.10	0.04
22年目	H 50	0.3607	93.8			0.10	0.04
23年目	H 51	0.3468	93.8			0.10	0.03
24年目	H 52	0.3335	93.8			0.10	0.03
25年目	H 53	0.3207	93.8			0.10	0.03
26年目	H 54	0.3083	93.8			0.10	0.03
27年目	H 55	0.2965	93.8			0.10	0.03
28年目	H 56	0.2851	93.8			0.10	0.03
29年目	H 57	0.2741	93.8			0.10	0.03
30年目	H 58	0.2636	93.8			0.10	0.03
31年目	H 59	0.2534	93.8			0.10	0.03
32年目	H 60	0.2437	93.8			0.10	0.02
33年目	H 61	0.2343	93.8			0.10	0.02
34年目	H 62	0.2253	93.8			0.10	0.02
35年目	H 63	0.2166	93.8			0.10	0.02
36年目	H 64	0.2083	93.8			0.10	0.02
37年目	H 65	0.2003	93.8			0.10	0.02
38年目	H 66	0.1926	93.8			0.10	0.02
39年目	H 67	0.1852	93.8			0.10	0.02
40年目	H 68	0.1780	93.8			0.10	0.02
41年目	H 69	0.1712	93.8			0.10	0.02
42年目	H 70	0.1646	93.8			0.10	0.02
43年目	H 71	0.1583	93.8			0.10	0.02
44年目	H 72	0.1522	93.8			0.10	0.02
45年目	H 73	0.1463	93.8			0.10	0.01
46年目	H 74	0.1407	93.8			0.10	0.01
47年目	H 75	0.1353	93.8			0.10	0.01

48年目	H 76	0.1301	93.8			0.10	0.01
49年目	H 77	0.1251	93.8	-0.51	-0.06	0.10	0.01
合計				131.87	126.29	4.95	1.90
単純事業費計				132.38		4.95	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道169号 奥瀬道路(Ⅱ期)

年次	年度	割戻率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.02	5.2	0.10	
-3年目	H 25	0.9615	93.8	20.00	19.23		
-2年目	H 26	0.9246	93.8	52.63	48.66		
-1年目	H 27	0.8890	93.8	26.68	23.72		
供用開始年次	H 28	0.8548	93.8			0.10	0.08
1年目	H 29	0.8219	93.8			0.10	0.08
2年目	H 30	0.7903	93.8			0.10	0.08
3年目	H 31	0.7599	93.8			0.10	0.08
4年目	H 32	0.7307	93.8			0.10	0.07
5年目	H 33	0.7026	93.8			0.10	0.07
6年目	H 34	0.6756	93.8			0.10	0.07
7年目	H 35	0.6496	93.8			0.10	0.06
8年目	H 36	0.6246	93.8			0.10	0.06
9年目	H 37	0.6006	93.8			0.10	0.06
10年目	H 38	0.5775	93.8			0.10	0.06
11年目	H 39	0.5553	93.8			0.10	0.06
12年目	H 40	0.5339	93.8			0.10	0.05
13年目	H 41	0.5134	93.8			0.10	0.05
14年目	H 42	0.4936	93.8			0.10	0.05
15年目	H 43	0.4746	93.8			0.10	0.05
16年目	H 44	0.4564	93.8			0.10	0.05
17年目	H 45	0.4388	93.8			0.10	0.04
18年目	H 46	0.4220	93.8			0.10	0.04
19年目	H 47	0.4057	93.8			0.10	0.04
20年目	H 48	0.3901	93.8			0.10	0.04
21年目	H 49	0.3751	93.8			0.10	0.04
22年目	H 50	0.3607	93.8			0.10	0.04
23年目	H 51	0.3468	93.8			0.10	0.03
24年目	H 52	0.3335	93.8			0.10	0.03
25年目	H 53	0.3207	93.8			0.10	0.03
26年目	H 54	0.3083	93.8			0.10	0.03
27年目	H 55	0.2965	93.8			0.10	0.03
28年目	H 56	0.2851	93.8			0.10	0.03
29年目	H 57	0.2741	93.8			0.10	0.03
30年目	H 58	0.2636	93.8			0.10	0.03
31年目	H 59	0.2534	93.8			0.10	0.03
32年目	H 60	0.2437	93.8			0.10	0.02
33年目	H 61	0.2343	93.8			0.10	0.02
34年目	H 62	0.2253	93.8			0.10	0.02
35年目	H 63	0.2166	93.8			0.10	0.02
36年目	H 64	0.2083	93.8			0.10	0.02
37年目	H 65	0.2003	93.8			0.10	0.02
38年目	H 66	0.1926	93.8			0.10	0.02
39年目	H 67	0.1852	93.8			0.10	0.02
40年目	H 68	0.1780	93.8			0.10	0.02
41年目	H 69	0.1712	93.8			0.10	0.02
42年目	H 70	0.1646	93.8			0.10	0.02
43年目	H 71	0.1583	93.8			0.10	0.02
44年目	H 72	0.1522	93.8			0.10	0.02
45年目	H 73	0.1463	93.8			0.10	0.01
46年目	H 74	0.1407	93.8			0.10	0.01
47年目	H 75	0.1353	93.8			0.10	0.01
48年目	H 76	0.1301	93.8			0.10	0.01
49年目	H 77	0.1251	93.8	-0.01	0.00	0.10	0.01
合計				99.29	91.61	4.95	1.90
単純事業費計				99.30		4.95	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道169号 奥漣道路（Ⅱ期）

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行経費便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 28	0.99712	0.99153	1.00981	0.99802	0.8548	93.8	5.08	1.80	0.78	7.66	6.35	0.15	0.01	0.08	0.24	0.20	0.03	0.02	7.93	6.57
1年目	H 29	0.99711	0.99146	1.00971	0.99802	0.8219	93.8	5.06	1.79	0.79	7.64	6.08	0.15	0.01	0.08	0.24	0.19	0.03	0.02	7.91	6.30
2年目	H 30	0.99710	0.99138	1.00962	0.99801	0.7903	93.8	5.05	1.77	0.80	7.62	5.83	0.15	0.01	0.08	0.24	0.19	0.03	0.02	7.89	6.04
3年目	H 31	0.99709	0.99131	1.00953	0.99801	0.7599	93.8	5.03	1.76	0.80	7.59	5.59	0.15	0.01	0.09	0.24	0.18	0.03	0.02	7.86	5.79
4年目	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7307	93.8	5.02	1.74	0.81	7.57	5.36	0.15	0.01	0.09	0.24	0.17	0.03	0.02	7.84	5.55
5年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7026	93.8	5.01	1.73	0.82	7.56	5.15	0.15	0.01	0.09	0.24	0.17	0.03	0.02	7.83	5.33
6年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6756	93.8	5.00	1.72	0.83	7.55	4.94	0.15	0.01	0.09	0.25	0.16	0.03	0.02	7.82	5.12
7年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6496	93.8	4.99	1.71	0.84	7.54	4.74	0.14	0.01	0.09	0.25	0.16	0.03	0.02	7.81	4.92
8年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6246	93.8	4.98	1.69	0.85	7.53	4.56	0.14	0.01	0.09	0.25	0.15	0.03	0.02	7.80	4.72
9年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6006	93.8	4.97	1.68	0.86	7.52	4.37	0.14	0.01	0.09	0.25	0.14	0.03	0.01	7.79	4.53
10年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5775	93.8	4.96	1.67	0.87	7.50	4.20	0.14	0.01	0.09	0.25	0.14	0.03	0.01	7.78	4.35
11年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5553	93.8	4.95	1.66	0.88	7.49	4.03	0.14	0.01	0.09	0.25	0.13	0.03	0.01	7.77	4.18
12年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	4.94	1.64	0.89	7.48	3.87	0.14	0.01	0.09	0.25	0.13	0.03	0.01	7.76	4.01
13年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	4.94	1.63	0.90	7.47	3.72	0.14	0.01	0.10	0.25	0.12	0.02	0.01	7.75	3.85
14年目	H 42	0.99601	0.99308	1.00215	0.99307	0.4936	93.8	4.93	1.62	0.91	7.46	3.57	0.14	0.01	0.10	0.25	0.12	0.02	0.01	7.74	3.70
15年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4746	93.8	4.88	1.61	0.92	7.40	3.41	0.14	0.01	0.10	0.25	0.12	0.02	0.01	7.68	3.53
16年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4564	93.8	4.83	1.60	0.92	7.35	3.25	0.14	0.01	0.10	0.25	0.11	0.02	0.01	7.62	3.37
17年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4388	93.8	4.79	1.59	0.92	7.29	3.10	0.14	0.01	0.10	0.25	0.11	0.02	0.01	7.57	3.22
18年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4220	93.8	4.74	1.57	0.92	7.24	2.96	0.14	0.01	0.10	0.25	0.10	0.02	0.01	7.51	3.07
19年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.4057	93.8	4.69	1.56	0.92	7.18	2.82	0.14	0.01	0.10	0.25	0.10	0.02	0.01	7.45	2.93
20年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.3901	93.8	4.65	1.55	0.93	7.13	2.69	0.13	0.01	0.10	0.24	0.09	0.02	0.01	7.39	2.80
21年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3751	93.8	4.60	1.54	0.93	7.07	2.57	0.13	0.01	0.10	0.24	0.09	0.02	0.01	7.34	2.67
22年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3607	93.8	4.56	1.53	0.93	7.02	2.45	0.13	0.01	0.10	0.24	0.08	0.02	0.01	7.28	2.54
23年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3468	93.8	4.51	1.52	0.93	6.96	2.34	0.13	0.01	0.10	0.24	0.08	0.02	0.01	7.22	2.43
24年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3335	93.8	4.46	1.51	0.93	6.90	2.23	0.13	0.01	0.10	0.24	0.08	0.02	0.01	7.17	2.32
25年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3207	93.8	4.42	1.50	0.94	6.85	2.13	0.13	0.01	0.10	0.24	0.07	0.02	0.01	7.11	2.21
26年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.3083	93.8	4.37	1.49	0.94	6.79	2.03	0.13	0.01	0.10	0.24	0.07	0.02	0.01	7.05	2.11
27年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.2965	93.8	4.32	1.47	0.94	6.74	1.94	0.13	0.01	0.10	0.24	0.07	0.02	0.01	7.00	2.01
28年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2851	93.8	4.28	1.46	0.94	6.68	1.85	0.12	0.01	0.10	0.23	0.06	0.02	0.01	6.94	1.92
29年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2741	93.8	4.23	1.45	0.94	6.63	1.76	0.12	0.01	0.10	0.23	0.06	0.02	0.01	6.88	1.83
30年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2636	93.8	4.19	1.44	0.95	6.57	1.68	0.12	0.01	0.10	0.23	0.06	0.02	0.01	6.83	1.74
31年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2534	93.8	4.14	1.43	0.95	6.52	1.60	0.12	0.01	0.10	0.23	0.06	0.02	0.01	6.77	1.66
32年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2437	93.8	4.09	1.42	0.95	6.46	1.53	0.12	0.01	0.10	0.23	0.05	0.02	0.01	6.71	1.59
33年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2343	93.8	4.05	1.41	0.95	6.41	1.45	0.12	0.01	0.10	0.23	0.05	0.02	0.00	6.66	1.51
34年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2253	93.8	4.00	1.40	0.95	6.35	1.39	0.12	0.01	0.10	0.23	0.05	0.02	0.00	6.60	1.44
35年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2166	93.8	3.95	1.38	0.96	6.29	1.32	0.11	0.01	0.10	0.23	0.05	0.02	0.00	6.54	1.37
36年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2083	93.8	3.91	1.37	0.96	6.24	1.26	0.11	0.01	0.10	0.22	0.05	0.02	0.00	6.48	1.31
37年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2003	93.8	3.86	1.36	0.96	6.18	1.20	0.11	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	6.43	1.25
38年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.1926	93.8	3.82	1.35	0.96	6.13	1.14	0.11	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	6.37	1.19
39年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1852	93.8	3.77	1.34	0.96	6.07	1.09	0.11	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	6.31	1.13
40年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1780	93.8	3.72	1.33	0.97	6.02	1.04	0.11	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	6.26	1.08
41年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1712	93.8	3.68	1.32	0.97	5.96	0.99	0.11	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	6.20	1.03
42年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1646	93.8	3.63	1.31	0.97	5.91	0.94	0.11	0.01	0.10	0.22	0.03	0.02	0.00	6.14	0.98
43年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1583	93.8	3.58	1.29	0.97	5.85	0.90	0.10	0.01	0.10	0.22	0.03	0.02	0.00	6.09	0.93
44年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1522	93.8	3.54	1.28	0.97	5.79	0.85	0.10	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	6.03	0.89
45年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1463	93.8	3.49	1.27	0.97	5.74	0.81	0.10	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	5.97	0.85
46年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1407	93.8	3.45	1.26	0.98	5.68	0.77	0.10	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	5.92	0.81
47年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1353	93.8	3.40	1.25	0.98	5.63	0.74	0.10	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	5.86	0.77
48年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1301	93.8	3.35	1.24	0.98	5.57	0.70	0.10	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	5.80	

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道169号 奥瀬道路（Ⅱ期）

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 28	0.99712	0.99153	1.00981	0.99802	0.8548	93.8	5.08	1.80	0.78	7.66	6.35	0.15	0.01	0.08	0.24	0.20	0.03	0.02	7.93	6.57
1年目	H 29	0.99711	0.99146	1.00971	0.99802	0.8219	93.8	5.06	1.79	0.79	7.64	6.08	0.15	0.01	0.08	0.24	0.19	0.03	0.02	7.91	6.30
2年目	H 30	0.99710	0.99138	1.00962	0.99801	0.7903	93.8	5.05	1.77	0.80	7.62	5.83	0.15	0.01	0.08	0.24	0.19	0.03	0.02	7.89	6.04
3年目	H 31	0.99709	0.99131	1.00953	0.99801	0.7599	93.8	5.03	1.76	0.80	7.59	5.59	0.15	0.01	0.09	0.24	0.18	0.03	0.02	7.86	5.79
4年目	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7307	93.8	5.02	1.74	0.81	7.57	5.36	0.15	0.01	0.09	0.24	0.17	0.03	0.02	7.84	5.55
5年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.7026	93.8	5.01	1.73	0.82	7.56	5.15	0.15	0.01	0.09	0.24	0.17	0.03	0.02	7.83	5.33
6年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6756	93.8	5.00	1.72	0.83	7.55	4.94	0.15	0.01	0.09	0.25	0.16	0.03	0.02	7.82	5.12
7年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6496	93.8	4.99	1.71	0.84	7.54	4.74	0.14	0.01	0.09	0.25	0.16	0.03	0.02	7.81	4.92
8年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6246	93.8	4.98	1.69	0.85	7.53	4.56	0.14	0.01	0.09	0.25	0.15	0.03	0.02	7.80	4.72
9年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.6006	93.8	4.97	1.68	0.86	7.52	4.37	0.14	0.01	0.09	0.25	0.14	0.03	0.01	7.79	4.53
10年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5775	93.8	4.96	1.67	0.87	7.50	4.20	0.14	0.01	0.09	0.25	0.14	0.03	0.01	7.78	4.35
11年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5553	93.8	4.95	1.66	0.88	7.49	4.03	0.14	0.01	0.09	0.25	0.13	0.03	0.01	7.77	4.18
12年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5339	93.8	4.94	1.64	0.89	7.48	3.87	0.14	0.01	0.09	0.25	0.13	0.03	0.01	7.76	4.01
13年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.5134	93.8	4.94	1.63	0.90	7.47	3.72	0.14	0.01	0.10	0.25	0.12	0.02	0.01	7.75	3.85
14年目	H 42	0.99814	0.99245	1.01117	0.99953	0.4936	93.8	4.93	1.62	0.91	7.46	3.57	0.14	0.01	0.10	0.25	0.12	0.02	0.01	7.74	3.70
15年目	H 43	0.99814	0.99240	1.01104	0.99953	0.4746	93.8	4.93	1.61	0.92	7.45	3.41	0.14	0.01	0.10	0.25	0.12	0.02	0.01	7.74	3.53
16年目	H 44	0.99814	0.99235	1.01091	0.99953	0.4564	93.8	4.93	1.60	0.92	7.44	3.25	0.14	0.01	0.10	0.25	0.11	0.02	0.01	7.73	3.37
17年目	H 45	0.99814	0.99230	1.01078	0.99953	0.4388	93.8	4.93	1.59	0.92	7.43	3.10	0.14	0.01	0.10	0.25	0.11	0.02	0.01	7.72	3.22
18年目	H 46	0.99814	0.99225	1.01065	0.99953	0.4220	93.8	4.93	1.58	0.92	7.42	2.96	0.14	0.01	0.10	0.25	0.10	0.02	0.01	7.71	3.07
19年目	H 47	0.99814	0.99220	1.01052	0.99953	0.4057	93.8	4.93	1.57	0.92	7.41	2.82	0.14	0.01	0.10	0.25	0.10	0.02	0.01	7.70	2.93
20年目	H 48	0.99814	0.99215	1.01039	0.99953	0.3901	93.8	4.93	1.56	0.92	7.40	2.69	0.14	0.01	0.10	0.25	0.09	0.02	0.01	7.69	2.80
21年目	H 49	0.99814	0.99210	1.01026	0.99953	0.3751	93.8	4.93	1.55	0.92	7.39	2.57	0.14	0.01	0.10	0.24	0.09	0.02	0.01	7.68	2.67
22年目	H 50	0.99814	0.99205	1.01013	0.99953	0.3607	93.8	4.93	1.54	0.92	7.38	2.45	0.14	0.01	0.10	0.24	0.08	0.02	0.01	7.67	2.54
23年目	H 51	0.99814	0.99200	1.01000	0.99953	0.3468	93.8	4.93	1.53	0.92	7.37	2.34	0.14	0.01	0.10	0.24	0.08	0.02	0.01	7.66	2.43
24年目	H 52	0.99814	0.99195	1.00987	0.99953	0.3335	93.8	4.93	1.52	0.92	7.36	2.23	0.14	0.01	0.10	0.24	0.08	0.02	0.01	7.65	2.32
25年目	H 53	0.99814	0.99190	1.00974	0.99953	0.3207	93.8	4.93	1.51	0.92	7.35	2.13	0.14	0.01	0.10	0.24	0.07	0.02	0.01	7.64	2.21
26年目	H 54	0.99814	0.99185	1.00961	0.99953	0.3083	93.8	4.93	1.50	0.92	7.34	2.03	0.14	0.01	0.10	0.24	0.07	0.02	0.01	7.63	2.11
27年目	H 55	0.99814	0.99180	1.00948	0.99953	0.2965	93.8	4.93	1.49	0.92	7.33	1.94	0.14	0.01	0.10	0.24	0.07	0.02	0.01	7.62	2.01
28年目	H 56	0.99814	0.99175	1.00935	0.99953	0.2851	93.8	4.93	1.48	0.92	7.32	1.85	0.14	0.01	0.10	0.23	0.06	0.02	0.01	7.61	1.92
29年目	H 57	0.99814	0.99170	1.00922	0.99953	0.2741	93.8	4.93	1.47	0.92	7.31	1.76	0.14	0.01	0.10	0.23	0.06	0.02	0.01	7.60	1.83
30年目	H 58	0.99814	0.99165	1.00909	0.99953	0.2636	93.8	4.93	1.46	0.92	7.30	1.68	0.14	0.01	0.10	0.23	0.06	0.02	0.01	7.59	1.74
31年目	H 59	0.99814	0.99160	1.00896	0.99953	0.2534	93.8	4.93	1.45	0.92	7.29	1.60	0.14	0.01	0.10	0.23	0.06	0.02	0.01	7.58	1.66
32年目	H 60	0.99814	0.99155	1.00883	0.99953	0.2437	93.8	4.93	1.44	0.92	7.28	1.53	0.14	0.01	0.10	0.23	0.05	0.02	0.01	7.57	1.59
33年目	H 61	0.99814	0.99150	1.00870	0.99953	0.2343	93.8	4.93	1.43	0.92	7.27	1.45	0.14	0.01	0.10	0.23	0.05	0.02	0.00	7.56	1.51
34年目	H 62	0.99814	0.99145	1.00857	0.99953	0.2253	93.8	4.93	1.42	0.92	7.26	1.39	0.14	0.01	0.10	0.23	0.05	0.02	0.00	7.55	1.44
35年目	H 63	0.99814	0.99140	1.00844	0.99953	0.2166	93.8	4.93	1.41	0.92	7.25	1.32	0.14	0.01	0.10	0.23	0.05	0.02	0.00	7.54	1.37
36年目	H 64	0.99814	0.99135	1.00831	0.99953	0.2083	93.8	4.93	1.40	0.92	7.24	1.26	0.14	0.01	0.10	0.22	0.05	0.02	0.00	7.53	1.31
37年目	H 65	0.99814	0.99130	1.00818	0.99953	0.2003	93.8	4.93	1.39	0.92	7.23	1.20	0.14	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	7.52	1.25
38年目	H 66	0.99814	0.99125	1.00805	0.99953	0.1926	93.8	4.93	1.38	0.92	7.22	1.14	0.14	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	7.51	1.19
39年目	H 67	0.99814	0.99120	1.00792	0.99953	0.1852	93.8	4.93	1.37	0.92	7.21	1.09	0.14	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	7.50	1.13
40年目	H 68	0.99814	0.99115	1.00779	0.99953	0.1780	93.8	4.93	1.36	0.92	7.20	1.04	0.14	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	7.49	1.08
41年目	H 69	0.99814	0.99110	1.00766	0.99953	0.1712	93.8	4.93	1.35	0.92	7.19	0.99	0.14	0.01	0.10	0.22	0.04	0.02	0.00	7.48	1.03
42年目	H 70	0.99814	0.99105	1.00753	0.99953	0.1646	93.8	4.93	1.34	0.92	7.18	0.94	0.14	0.01	0.10	0.22	0.03	0.02	0.00	7.47	0.98
43年目	H 71	0.99814	0.99100	1.00740	0.99953	0.1583	93.8	4.93	1.33	0.92	7.17	0.90	0.14	0.01	0.10	0.22	0.03	0.02	0.00	7.46	0.93
44年目	H 72	0.99814	0.99095	1.00727	0.99953	0.1522	93.8	4.93	1.32	0.92	7.16	0.85	0.14	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	7.45	0.89
45年目	H 73	0.99814	0.99090	1.00714	0.99953	0.1463	93.8	4.93	1.31	0.92	7.15	0.81	0.14	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	7.44	0.85
46年目	H 74	0.99814	0.99085	1.00701	0.99953	0.1407	93.8	4.93	1.30	0.92	7.14	0.77	0.14	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	7.43	0.81
47年目	H 75	0.99814	0.99080	1.00688	0.99953	0.1353	93.8	4.93	1.29	0.92	7.13	0.74	0.14	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00	7.42	0.77
48年目	H 76	0.99814	0.99075	1.00675	0.99953	0.1301	93.8	4.93	1.28	0.92	7.12	0.70	0.14	0.01	0.10	0.21	0.03	0.02	0.00		

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道169号	奥瀬道路(Ⅱ期)	2	5.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					12,772		
	改良費					4,554	
		土工	m ³	369,313	1,861	切土(75千m ³)、盛土(29千m ³)、捨土(265千m ³)等	
		軟弱地盤工	m ³				
		法面工	m ²	14,641	755	切土法面、盛土法面	
		擁壁工	式	1	1,927	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等	
		函渠工	m	37	11		
	橋梁費					2,608	
		100m以上	m	403	1,859	2橋	
		100m未満	m	236	749	5橋	
	トンネル費					5,075	
		NATM	m	2,172	5,075	4本	
		シールド	m				
	IC・JCT費						
		IC	箇所				
		JCT	箇所				
	舗装費					515	
		車道舗装	m ²	37,025	515		
		歩道舗装	m ²				
	付帯施設費					20	
交通管理施設工		式	1	20	防護柵工		
遮音壁		m					
②用地及補償費					116		
用地費					51		
	宅地	m ²	1,350	14			
	田畑	m ²	6,763	17			
	山林・原野	m ²	40,287	20			
	補償費	式	1	65			
③間接経費	式	1	1,012	1,012	地質調査、測量、設計にかかる費用等		
全体事業費					13,900		

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道169号	奥瀬道路(Ⅱ期)	2	5.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				10,302	
	改良費				3,352	
		土工	m ³	302,313	1,538	切土(61千m ³)、盛土(24千m ³)、捨土(217千m ³)等
		軟弱地盤工	m ³			
		法面工	m ²	13,693	706	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,097	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m	37	11	
	橋梁費				2,171	
		100m以上	m	403	1,587	2橋
		100m未満	m	236	584	5橋
	トンネル費				4,244	
		NATM	m	2,172	4,244	4本
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				515	
		車道舗装	m ²	37,025	515	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				20	
		交通管理施設工	式	1	20	防護柵工
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				11	
	用地費		m ²	2,000	1	
		宅地	m ²		0	
		田畑	m ²		0	
		山林・原野	m ²	2,000	1	
	補償費		式	1	10	
③	間接経費		式	1	114	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				10,427	

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道169号	奥瀬道路(Ⅱ期)	2	5.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.2	450	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	0	橋梁0.6km、トンネル0.2km
その他	式	1	0	
維持管理費合計			450	



国近整企画第59号

平成24年11月16日

奈良県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年11月29日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成24年11月26日(月)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道169号奥瀬道路(Ⅱ期)	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

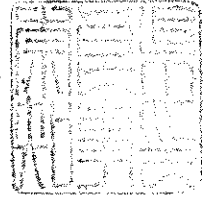


道 建 第 228 号

平成24年11月26日

近畿地方整備局長 殿

奈良県知事 荒井 正吾



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）
の作成に係る意見照会について（回答）

平成24年11月16日付け、国近整企画計第59号で照会のありました標記の件について、下記のとおり回答します。

記

国道169号（奥瀬道路（Ⅱ期））は、奈良、和歌山、三重県の三県を連絡する道路であり、地形条件が厳しく高度な技術を要するため、国に対して直轄権限代行事業として整備をお願いしているものです。

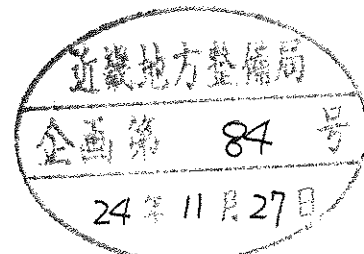
当事業は、吉野、熊野地域の連携を強化し、紀伊半島の観光振興と地域活性化のために必要です。この沿線に住む十津川村民にとっては、新宮方面を結ぶ唯一の幹線であります。

また、奈良県南部の南北軸である国道168号、169号では、土砂崩落などにより、度々、通行止めが発生しており、特に、平成23年9月の紀伊半島大水害では、山腹崩壊や路肩決壊、落橋などにより道路が分断され集落が孤立し、地域生活に大きな影響を及ぼしたところです。

災害に強い紀伊半島の実現には、被災地域の孤立や物資輸送・救急活動ルートの方断を防ぐ「紀伊半島アンカールート」の一環として当該道路の早期整備が必要と考えています。

以上のことから、対応方針（原案）どおり、事業継続が妥当と考えます。

なお、今回の提示資料において、事業費が増加していることから、より一層のコスト縮減に努めていただくとともに、平成27年度供用に向け計画的な整備を図られますようお願いいたします。

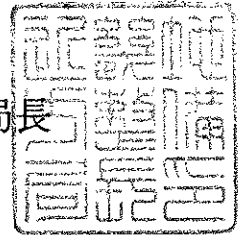




国近整企画第60号
平成24年11月16日

和歌山県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る
対応方針(原案)の作成に係る意見照会について

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成24年11月29日に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成24年11月26日(月)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

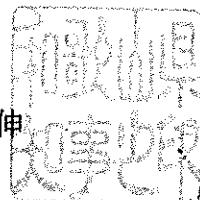
事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道24号紀北東道路	事業継続	
一般国道169号奥瀬道路(Ⅱ期)	事業継続	

※貴県の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

県 総 第 4 9 5 号
平成24年11月26日

近畿地方整備局長 様

和歌山県知事 仁 坂 吉 伸



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

平成24年11月16日付け国近整企画第60号で意見照会のあった標記に
ついて、下記のとおり回答します。

記

1. 対応方針（原案）に対する意見

(1) 一般国道24号紀北東道路事業

京都・奈良・和歌山を結び関西大環状道路の形成により関西経済圏の活性化を
図るとともに、県内の防災体制強化はもとより、大規模災害に備え、京阪神地域
と連携した広域的な防災体制を強化するためにも重要な路線であることから、対
応方針（原案）のとおり事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減に努めるとともに、厳格なコスト管
理を行い、事業計画に示された平成25年度の供用が遅れることのないよう整備
推進をお願いします。

(2) 一般国道169号奥瀬道路（Ⅱ期）事業

昨年の紀伊半島大水害において、県内の主要幹線道路が各所で通行止めとなり、
多くの集落が孤立するなど、地域間を結ぶ幹線道路の重要性が再認識されたところ
です。

国道169号奥瀬道路（Ⅱ期）は、地域間交通の利便性向上はもとより、災害
時の交通機能確保や救急医療体制の強化などの面からも重要な道路であるため、
早期の全線供用が必要であることから、対応方針（原案）のとおり、事業継続が
妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、コスト縮減に努め、平成27年国体開催までの
供用を図られるようお願いいたします。

